

# 部活動に係る活動方針

八戸市立第一中学校

## 1 部活動の目的

部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われるものであり、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものとして、学校教育の一環として行われるものである。

本校については、部活動を通して、技能や知識の習得の他、生涯にわたってスポーツや芸術・文化に親しもうとする態度を養うとともに、心身の健康の増進、好ましい人間関係の形成や社会性等の育成を図ることを目的としている。

## 2 運営方針

- (1) 部活動の目的や指導方針，望ましい休養日や活動時間等について，全教員で確認し，共通実践を推進する。
- (2) 部活動は全教員が担当し，一人の顧問に負担が集中しないように役割を明確にするとともに，協力して運営・指導にあたる。
- (3) 部活動の活動方針，各部の年間計画や活動計画について，保護者や地域住民に対して周知し，理解と協力が得られるよう努める。
- (4) 生徒の安全を第一に考え，施設・設備等の安全点検を行うとともに，大会等の引率時における生徒の把握，活動時の安全確認等についても十分に配慮する。
- (5) 生徒の休養日及び活動時間等については，生徒の発達の段階を考慮するとともに，「八戸市中学校運動部活動の指針」に準じ，本校では以下のよう  
に定める。

### ① 休養日について

#### ア 学期中の扱い

- ・ 週あたり2日以上（平日1日以上、週末1日以上）の休養日を設ける。
- ※ 大会参加等で週末の両日活動した場合は，翌週のできるだけ早い平日を休養日に振り替える。

イ 長期休業中の扱い

- ・ 週末のいずれかを休養日とする。
- ・ 週の活動時間を16時間未満とする。
- ・ 長期休養期間を下記のように設け、活動を行わない。  
8月13日～ 8月16日  
12月29日～ 1月 3日

ウ スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケーの休養日の扱い

- ・ 週あたり2日以上休養日を設ける

エ テスト期間は部活動を行わない。

- ※ ただし、県大会などの上位の大会が定期考査直後に控えている場合で、保護者からの要望があった生徒で顧問も同意した場合、校長の許可を受けて1時間程度の活動を行うことができる。その場合は生徒の体調や学習時間の確保に十分に配慮する。

② 活動時間について

ア 学期中の活動時間

- ・ 平日の活動時間は、2時間程度とする。
- ・ 週末の活動時間は、3時間程度とする。

イ 長期休業の活動時間

- ・ 週末の活動時間に準じて、3時間程度とする。
- ・ 週の活動時間を16時間未満とする。

ウ 生徒の退下完了時刻は、4月から9月は午後6時30分、10月から3月は午後6時とする。

エ 原則として、時間を延長しての活動は行わない。

- ※ ただし、生徒及び保護者からの要請を受け、顧問も同意した場合、校長の判断のもと、以下の場合に限って時間を延長しての活動を可能とする。
  - ・ 運動部については、中学校体育連盟が主催する夏季・秋季大会の前3週間、吹奏楽部については、吹奏楽連盟が主催する吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテストの前3週間、文化部については、本校文化祭の前3週間とする。
  - ・ その場合、生徒の退下完了時刻は、4月から9月は午後7時、10月から3月は午後6時30分とする。

カ 朝練習は行わない。

③ 練習試合や大会、コンクール等への参加

- ア 練習試合の実施回数や、学校として参加する大会数については、生徒の学校及び家庭生活や保護者の送迎等を考慮し、過度な負担にならないよう十分に配慮する。

イ 練習試合や大会・コンクール等へ参加する際の交通手段は、公共交通機関、貸切バス・タクシー等の利用、もしくは、保護者の自家用車を原則とし、教職員が生徒を自家用車に同乗させて移動することを禁止する。

### 3 指導方針

- (1) 生徒による自主的・自発的活動が促進されるよう、生徒個々に目標や課題をもたせ、目標達成や課題解決が図られるよう支援する。
- (2) 生徒の健康に考慮し、本校で定めた休養日や活動時間等を厳守するとともに、過度な活動内容とならないよう配慮する。
- (3) 豊かな人間性や社会性を育むため、生徒の努力を認め、励ます、肯定的な指導と、コミュニケーションを大切にした指導に努める。
- (4) 体罰は絶対に許されない行為であることを十分に意識し、生徒に対して肉体的・精神的苦痛を与えることや、セクシャルハラスメント・パワーハラスメント、生徒の人格を否定するような発言等は絶対に行わない。
- (5) 外部指導者を活用する場合は、別に定める「部活動外部指導者（コーチ）に関する校内規定」に沿って指導が行われるよう、共通理解を図る。

### 4 設置される部活動

#### (1) 運動部

- ・陸上競技（男女）
- ・野球（女子も入部可）
- ・サッカー（女子も入部可）
- ・ソフトテニス（男女）
- ・卓球（男女）
- ・バスケットボール（男女）
- ・バレーボール（女子）
- ・バドミントン（女子）
- ・剣道（男女）
- ・フィギュアスケート（男女）
- ・スピードスケート（男女）
- ・アイスホッケー

（女子も入部可、ただし女子は中体連主催大会には出場できない）

#### (2) 文化部

- ・吹奏楽（男女）
- ・総合文化（男女）